

京都農業体験農園・園主会の設立に向けて

農業体験農園は、小規模なほ場や未ほ場整備田などでも農地として有効に活用が可能であることに加え、農業の経験が全くない消費者が農家の指導を受けながら、基礎的な農業技術の修得が可能なこと等が特長です。

このように地域農業の活性化にも有効である農業体験農園について、その経営者による組織を、このたび「京都農業体験農園・園主会（以下「園主会）」として、3名の農園経営者が、平成28年度内の設立に向け準備を進めているところです。農業会議は事務局として携わっています。



京都農業体験農園・園主会発起人（左から小山さん、満川さん、今井さん）

園主会の目的は、農業体験農園の普及による会員園主の増及び入園者確保、会員園主相互の交流と情報交換、経営管理能力向上のためのセミナー開催等です。園主会では、まずは一人でも多くの園主に御賛同いただき、6月までに10名の仲間を募ることを目標に取り組んでいます。

志をともにできる園主の皆様、ぜひ当園主会にご加入ください。一緒に農業体験農園の普及と理解向上に努めましょう。

詳しくは農業会議へお問い合わせください。

主な年間計画案

- 6月 設立総会、農地活用セミナー
- 7月 農園互見会
- 11月 イベント出展（周知活動）
- 通年 会員園主・入会者増の取組
IT等活用した活動情報発信
定例会（2カ月に1回程度）



園主会の設立に向けて議論